ヨコハマモールド㈱ CSRレポート

事業内容: タイヤ金型製造販売
敷地面積: 16,563m²
従業員数: 108人（2013年12月末現在）
所 在 地: 〒311-3436　茨城県小美玉市上玉里2227-1

相談・苦情などの受付窓口:
総務・調達部　TEL : 0299-26-1417　FAX : 0299-26-3316

社長ご挨拶

真間　理一郎

当社は、2009年8月に、1916年にまでそのルーツをさかのぼる企業グループから横浜ゴムグループの一員となりました。茨城県の中南部、筑波山を望む霞ヶ浦北岸に位置しており、タイヤ金型の調達・製造を行っています。
2010年にISO14001の認証を取得、温室効果ガスの排出削減に向けた徹底した省エネ活動など、環境対応生産を実施しています。また、ゼロエミッションへの取り組みや横浜ゴムグループ千年の杜づくりの活動を通じ、従業員の環境活動に対する認識を深めています。
「一人一人が自己のレベルアップ計画を達成しよう」の方針の下、技術の向上や作業の効率化による省源化・環境保全を推進し、「トップレベルの環境貢献企業」を目指して、日々の活動に取り組んでいきます。

組織統治

「最高の品質を安くタイムリーに」を企業理念として、右記の3つの重点課題を基に、SEQPCDT（安全・防災、環境、品質、製品、納期・流れ、人）の方針が設定されています。

重点課題

1. リードタイム（納期）の短縮
2. モールドセンター化（人材育成と設備支援）
3. モールド新技術開発

人権

毎月末、全従業員を対象に「コンプライアンス職場学習会」を実施し、また学習会終了後に習熟度の確認を実施することにより、全従業員の人権保護に努めています。
障がい者雇用率は2.3%と法定雇用率をクリアし、また高齢者雇用においては、継続希望者全員の再雇用を実施することで、従業員の多様性推進を行っています。

労働慣行

労働基本方針

安全基本方針に従い、従業員に対する職場安全衛生教育・交通安全教育に取り組んでいます。2013年度は微小災害1件、不休災害1件の発生があり、安全対策を図り作業手順書を改訂しました。また、溶接作業などは作業時間制限を設けて休憩をとり、保護具装着を徹底を図りました。また、４０１Ｋ（確定拠出年金）の運用も開始し、安心できる生活を目指しています。

従業員の教育・訓練

全社員を対象に消防訓練を実施しています。また警察を招いての交通安全講習会も開催しました。

環境

環境マネジメント

環境方針

(1) ヨコハマモールドは、自ら定めた環境マネジメントシステムに従い、環境経営の持続的改善を行います。
(2) 心と技術をこめたモノづくりにより、幸せと豊かさに貢献し、社会的責任として「環境に貢献する改善」と「環境リスクの予防」を継続的に企画し、実践します。
(3) 環境法規制とその他の環境に関する要求事項を厳守し、環境保全に取り組みます。
(4) 限りある地球資源を守るため、そのムダ使いを防止する行動(MD)を実践し、3R(*)を推進します。
(*)Reduce:発生抑制、Reuse:再使用、Recycle:再生使用
(5) 本方針を具現化するため、目的・目標及び計画を作成し、実行します。
(6) ヨコハマモールドで働くすべての人が、本方針を理解し行動するよう教育と啓発を行い周知徹底します。
(7) 自然との調和・融合をもとに美しく豊かな社会形成に貢献し、地域との共生を目指します。

環境データ

項 目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
廃棄物発生量(t)	—	158	123	187	184
水使用量 (千m^3)	—	1.9	0.3	3.9	3.7
温室効果ガス排出量(千t-CO_2)	0.38	0.56	0.61	0.75	0.92

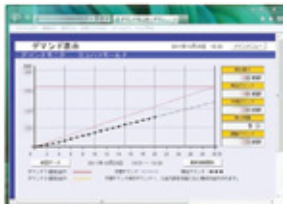
環境課題への取り組み事例

CO_2削減の一環として節電にも取り組んでいます。夏場の“グリーンカーテン”や梱包用クッション材を断熱材代わりに工場・事務所の窓や扉のガラスや金属部分に貼って、エアコン効率のアップや結露防止に生かしています。これらの活動と並行して、電力監視装置(デマンドモニター)を設置し、常に消費電力の監視と節電対応を継続しています。また廃棄物についてはゼロエミッションを達成し、主にセメントの原料となるなどリサイクルができるような環境にしています。

グリーンカーテン

窓断熱

デマンドモニター


デマンドモニター

環境

工場の最終排水出口に緊急遮断弁を設け、最終排水槽の油膜検知器により検知時作動するようにしました。また3カ月ごとの水質分析による水質管理を行い、環境リスクの未然防止に努めています。

コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

地域社会とのかかわり

・従業員家族・地域の方々と共に、「YOKOMO祭（家族ふれあい祭り）」を開催し、親睦を深めました。
・工場見学やモータスポーツ活動などの当社の事業活動の紹介、販社による製品販売などを行い、好評でした。
・また、YOKOMO祭の中で地域の消防と連携し、消防体験教室を催しました。

・小美玉市社会福祉協議会、小美玉市企業連絡協議会、玉里工業団地連絡協議会に参加し、地域との連携を図っています。

・会社周辺道路に積もった雪が凍結し危険なため、除雪作業を行いました。

・地域総合防災訓練など地域イベントに参加しています。

・工場内に消火栓を設置し、地域消防と消火栓の使用に関する協定書を交わすことで、地域貢献に努めています。

YOKOHAMA千年の杜プロジェクト

工場の存在自体を、環境に良い影響を与えられるものにしたいと考え、「YOKOHAMA千年の杜」に参加し、植樹活動および育苗活動を行っています。植樹本数623本となり、全体で5,829本になり植樹目標は達成しました。そして苗提供にも力を入れ、2,280本に上りました。また大槌町「平成の杜」植樹会に参加し、社員製作による記念プレートが設置されました。